

◆法人概要

平成31年4月1日現在

在

名称	社会福祉法人 芳寿会		
主たる事務所	福岡県飯塚市菰田 142 番地 1		
設立年月日	平成 11 年 12 月 28 日		
理事長	深田 信介 (飯塚市)		
理事	深田 幸子 (飯塚市)	(有)深田環境衛生	代表取締役
	八坂 勇司 (飯塚市)	特別養護老人ホーム	
		サン・ふれあい菰田	施設長
	松本 武 (飯塚市)	松本歯科医院	院長
	小泉 直子 (飯塚市)	認知症対応型共同生活介護	管理者
	後藤 幸子 (飯塚市)	居宅介護支援事業所	管理者
監事	金丸 賢二 (嘉麻市)	社会福祉法人 内野会	理事長
	久保山真市 (飯塚市)	久保山税理士事務所	所長
評議員	山口 剛志 (飯塚市)	元五穀神自治会長	
	宮本 啓一 (飯塚市)	木の花自治会長	
	横山 賢一 (飯塚市)	大和青藍高等学校常務理事	
	田子森裕一 (飯塚市)	菰田地区社会体育振興会理事	
	高橋小夜子 (飯塚市)	菰田地区民生委員	
	党 敦子 (飯塚市)	大新地区民生委員	
	小松浩太郎 (飯塚市)	小松商店(株)	代表取締役
事業の種類	社会福祉事業 (1) 第一種社会福祉事業 イ 特別養護老人ホームの設置経営 (2) 第二種社会福祉事業 イ 老人デイサービスセンターの設置経営 ロ 老人短期入所事業の設置経営 ハ 認知症対応型老人共同生活援助事業の設置経営 ニ 老人居宅介護等事業の経営 ホ 介護保険法に基づく介護予防訪問介護又は第1号訪問事業 ヘ 介護保険法に基づく介護予防通所介護又は第1号通所事業 公益事業 (1) 居宅介護支援事業 (2) 福岡県高齢者向け優良賃貸住宅の設置経営 (3) 有料老人ホームの設置経営		

◆施設概要

①名称 サン・ふれあい菰田	
所在地 飯塚市菰田 115 番地 2	
開設日 平成 23 年 12 月 1 日	
事業種別	
1	名称 特別養護老人ホーム サン・ふれあい菰田 事業種別 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 事業所番号 4091800229 定員 29 名
2	名称 サン・ふれあい菰田 事業種別 (予防介護) 短期入所生活介護 事業所番号 4071802633 定員 6 名
②名称 ふれあいセンター菰田	
所在地 飯塚市菰田 142 番地 1	
開設日 平成 12 年 2 月 1 日	
事業種別	
1	名称 ふれあいセンター菰田 事業種別 認知症対応型共同生活介護 事業所番号 4071800314 定員 9 名
2	名称 ふれあいセンター菰田 事業種別 通所介護事業所 通所型サービス 事業所番号 4071800496 定員 25 名

3	名称	ふれあいセンター菰田
	事業種別	訪問介護事業所 訪問型サービス
	事業所番号	4071801577
4	名称	ふれあいセンター菰田
	事業種別	居宅介護支援事業所
	事業所番号	4071801577

③名称	ふれあいホーム菰田	
所在地	飯塚市菰田 137 番地 8	
開設日	平成 18 年 5 月 1 日	
事業種別	1 名称 ふれあいホーム菰田 事業種別 地域密着型特定施設入居者生活介護 事業所番号 4091800062 定員 24 名	

④名称	ふれあいハウス芳美（高齢者向け優良賃貸住宅）	
所在地	飯塚市菰田 46 番地 37	
開設日	平成 17 年 2 月 1 日	
入居者数	20 室	

⑤名称	ふれあいハウス芳美Ⅱ（地域優良賃貸住宅）	
所在地	飯塚市菰田東 2 丁目 2 番 17 号	
開設日	平成 22 年 6 月 1 日	
入居者数	22 室	

◆役員会の開催状況
理事会の開催状況

回	開催日	決議 (人)		内 容
		理事	監事	
第1回	平成30年4月28日	5	2	書面決議 (理事会の決議の省略) 第1号議案 サン・ふれあい菰田 施設長選任について
第2回	平成30年5月1日	5	2	書面決議 (理事会の決議の省略) 第1号議案 評議員会の招集手続きについて
第3回	平成30年5月29日	5	2	第1号議案 平成29年度事業成果報告について 第2号議案 平成29年度決算報告について 第3号議案 平成29年度決算監査報告について 第4号議案 定款変更及び経理規程の変更について 第5号議案 理事候補者について 第6号議案 評議員候補者の推薦について 第7号議案 評議員選任・解任委員会の招集について 第8号議案 評議員会の招集について 報告事項1 法人内部統制に関する調査報告
第4回	平成30年10月30日	6	2	書面決議 (理事会の決議の省略) 第1号議案 給与規程 別表2の改定について
第5回	平成30年11月20日	6	2	書面決議 (理事会の決議の省略) 第1号議案 給与規程 別表3の改定について
第6回	平成30年12月12日	6	2	書面決議 (理事会の決議の省略) 第1号議案 給与規程 一部変更について (年末年始手当の新設)
第7回	平成31年3月26日	6	2	第1号議案 平成30年度補正予算について 第2号議案 平成31年度当初予算について 第3号議案 平成31年度事業計画について 報告事項1 理事長職務執行状況報告について 報告事項2 「ふれあいホーム菰田」実地指導結果について 報告事項3 永年勤続表彰について

評議員会の開催状況

回	開催日	決議 (人)		内 容
		評議員	監事	
第1回	平成30年4月3日	7		書面決議 (評議員会の決議の省略) 第1号議案 理事の選任について (松本武理事)
第2回	平成30年5月3日	6	2	報告事項1 法人内部統制に関する調査報告
第2回	平成30年6月19日	6	1	第1号議案 平成29年度事業成果報告について 第2号議案 平成29年度決算報告について 第3号議案 平成29年度決算監査報告について 第4号議案 定款変更について 第5号議案 理事1名の選任について (八坂勇司理事)

監事監査の開催状況

開催日	出席（人）	内 容
平成30年 5月23日	2	法人運営 法人決算

評議員選任・解任委員会の開催状況

開催日	出席（人）	内 容
平成30年 5月29日	3	評議員の選任（小松浩太郎評議員）

社会福祉環境

福岡県の高齢者人口及び高齢化率の推移（平成30年10月1日現在）では、65歳以上

の高齢化率は、飯塚市30.7%、嘉麻市37.8%、福岡県26.8%、福岡市21.4%であり筑豊地区は高い高齢化率を示しています。

飯塚市の中でも高齢化率の高い菰田地区(33.2%)において、介護支援サービスの提供施設をつくり、介護が必要な高齢者の方々が、穏やかに安心して生活ができる施設を目指し、多岐に渡る福祉サービスの提供に取り組んで参りました。

こうした中、介護保険事業を取り巻く環境は、地域福祉の推進が図られる一方で、介護人材の確保は益々厳しいものとなっています。

事業環境

【経営面】

認知症対応型共同生活介護(グループホーム)と地域密着型特定施設入居者生活介護(ふれあいホーム)の部屋代を平成29年11月より改定し、また特別養護老人ホーム、ショートステイの稼働率のアップが、年間を通じての事業収入の増加に大きく寄与いたしました。加えて、年度の初めに「平成30年度の各事業所の課題と目標」を作成し、収益の改善、職員教育、介護技術の向上に取り組みました。

また、フラダンス・尺八演奏会・中学校の吹奏楽部演奏など計6回のレクリエーションを開催して利用者の方に喜んでいただきました。

その結果、事業活動計算書では、サービス活動収益が、前年度より3,328万円増加し、3億3,439万円となりました。

サービス活動増減差額は前年より2,564万円増加し△74万円となりました。

サービス活動外の収益・費用を加減した経常増減差額は、創立者である深田芳美氏の保険収入が1,500万円あったこともあり、前年比3,934万円増加し1,175万円となりました。

このように収益状況は良化しておりますが、今後とも役職員一丸となって更なる改善に努めて参ります。

介護保険事業収入の前期比較(千円)

事業所名	平成 29 年度	平成 30 年度	差額
通所介護	30,628	32,439	1,811
訪問介護	6,704	5,686	△1,018
グループホーム	35,971	37,863	1,892
特別養護老人ホーム	113,488	129,898	16,410
短期入所生活介護	7,810	14,709	6,899
居宅介護支援	3,522	3,842	320
特定施設入居者生活介護	77,739	82,057	4,318
合計	275,862	306,494	30,632

家賃収入の前期比較（千円）

事業所名	平成 29 年度	平成 30 年度	差額
ハウス芳美Ⅰ	9,402	12,181	2,779
ハウス芳美Ⅱ	15,221	15,716	495
合計	24,623	27,897	3,274

【施設設備】

購入した物	介護用ベット	148,500 円
	車いす体重計	139,320 円
	車いす 3 台	75,668 円
	コールマット 徘徊コールⅢ 7 台	274,000 円
修理した箇所	ブロック塀補強工事	208,872 円
	ディサービスカーテン修理	194,054 円
	ハウス談話室クロス修理	182,340 円
	ハウスⅡ雨桶修理	173,880 円
	管理棟正面玄関屋根防水工事	140,400 円

【人事面】

人材の確保は当法人にとっても重要な課題であります。こうした中、実習生の受入れを積極的に実施しました。本年度の実績として、飯塚高校から3名がサン・ふれあい菰田に、近畿大学九州短期大学から1名がふれあいホーム菰田に4月から勤務しています。いずれも実習で職業体験をして、その後アルバイトを経て当法人に就職したものです。

また、勤務年数が浅い職員が多い中、勤続10年以上の職員6名の永年勤続表彰を行いました。離職者を少なくし長く勤めてもらうために、今後とも福利厚生充実・職場環境の

整備に努めて参ります。

【地域貢献】

平成28年改正された社会福祉法において、社会福祉法人の「地域における公益的な取組」に関する責務規程が創設されています。当法人の「仲良しカフェ」は「地域における公的な取組」の一環とされ、ふれあいハウスⅡで6回実施しました。地域住民の参加や協働の場を提供して、地域住民相互のつながりの強化を図り、社会福祉の向上に取り組みました。

【平成30年度 事業成果報告】

特別養護老人ホーム サン・ふれあい菰田

1. 事業概要報告

5月1日付けで施設長の交代がありました。前施設長の方針を継承し、新施設長の運営方針を加え、入居者には個別性を尊重した介護サービスの提供を行い、また職員には資質の向上を促すと共に、より良い職場環境作りを図り、離職率の低下を目指しました。

2. 重要事項報告

平成31年2月より看取り介護加算を開始しました。

3. 基本目標と達成状況

年間の平均利用率は、94.1%でした。

残り5.9%は入院療養後の転院及び死亡退去があり、次入居者の受け入れまでの期間が空いた為です。

4. 事故及びヒヤリハット報告

(1) 事故報告

転倒・滑り落ち	外傷・表皮剥離	骨折	服薬ミス	異食	その他
11件	21件	1件	8件	1件	2件

転倒・滑り落ち・・・打撲1件 外傷無し10件（経過観察3件）

骨 折・・・右脛骨（原因が確定できなかった）

服 薬 ミ ス・・・飲ませ忘れ5件・本人の飲み忘れ3件
（全て気付き服用）

異 食・・・菓子袋（家族が持参）を口の中に入れていた

そ の 他・・・離脱1件、自身の尿を飲もうとした1件

(2) ヒヤリハット報告・・・14件

5. 苦情及び要望に関する報告

苦情の申し入れはありませんでした。要望として、「入居者自身ができることは自分で行わせてほしい」、「着衣は本人の嗜好を尊重してほしい」等がありました。また、「大変良くして頂いている」とのお言葉も多くありました。

6. 施設整備・修繕等

修理：ナースコール

購入：車椅子、離床監視センサーマット、残留塩素測定器、食物内温度測定器

整備：屋根の雑草・ごみの除去、雨漏り箇所の修繕

7. 利用者の動向・推移

利用者の動向 (定員29名)

月	実人数 (人)	延人数 (人)	稼働率 (%)
4月	27	800	91.9
5月	28	844	93.8
6月	28	818	94.0
7月	27	837	93.1
8月	28	852	97.4
9月	27	771	88.6
10月	28	760	84.5
11月	27	780	89.6
12月	28	853	94.8
1月	29	877	97.5
2月	29	800	98.5
3月	29	899	100
平均	27.7	830.5	94.1

利用者の推移

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計(名)
平成30年3月31日	0	0	7	13	6	26
平成31年3月31日	0	1	10	10	8	29

要介護2は特例入所

平成30年9月以降、入院その後転院1名、又亡くなられた入居者が2名おられました。

8. 成果に対する考察

目標としていました満床の維持・堅持はほぼ達成できました。介護サービス向上においても基本理念を念頭に置き、個別ケアを提供しました。行事・レクリエーションの回数を増やし、外出する事で季節感を感じていただけるよう努力し、入居者やご家族にも喜んでいただきました。今後も更なるサービスの向上を目指します。

職員の定着率は75%（離職者 男性4名 女性1名）

	研 修・会 議	行 事
4 月	施設会議、ユニット会議、接遇研修 給食会議	桜見物、誕生会、ヘアーカット
5 月	施設会議、ユニット会議、運営推進 会議 給食会議 感染症予防研修	こいのぼり車窓見物、誕生会、ヘアーカット
6 月	施設会議、ユニット会議 給食会議 避難訓練 看取り介護に関する研修	誕生会、ヘアーカット フラダンス鑑賞
7 月	施設会議、ユニット会議、運営推進 会議 給食会議 人権研修	子供山笠、誕生会、ヘアーカット
8 月	施設会議、ユニット会議 給食会議 高齢者虐待禁止研修	誕生会、ヘアーカット 尺八演奏鑑賞
9 月	施設会議、ユニット会議、運営推進 会議 身体拘束禁止に関する研修	誕生会、ヘアーカット
10 月	施設会議、ユニット会議 給食会議 誤薬・服薬に関する研修	健康診断、インフルエンザ予防接種、誕生会、ヘ アーカット、バスハイク（秋桜見物）
11 月	施設会議、ユニット会議、運営推進 会議 給食会議 認知症ケア研修	誕生会、ヘアーカット 和太鼓演奏鑑賞 バスハイク（秋桜見物）
12 月	施設会議、ユニット会議 感染症予防研修	誕生会、ヘアーカット、 クリスマスコンサート鑑賞
1 月	施設会議、ユニット会議、運営推進 会議 給食会議 高齢者虐待禁止研 修	鏡開き、誕生会、ヘアーカット 美容部員によるお化粧
2 月	施設会議、ユニット会議、オムツ講 習会 給食会議 人権研修 避難訓 練	節分（撮影会）、誕生会、ヘアーカット バレンタインデー
3 月	施設会議、ユニット会議、運営推進 会議 給食会議 看取り介護に関する研修	ひな祭り、誕生会、ヘアーカット 桜見物

平成30年度 外部研修報告

日	研修名	参加者
7月26日	福岡県介護施設等看取り研修会	八坂 加五元 橋本
8月22日	福岡県介護職員技術向上研修 技術向上研修Ⅲ (麻生教育サービス)	岩田 田村 永 山
9月10日	福岡県介護職員技術向上研修 技術向上研修Ⅱ (麻生教育サービス)	庄島 長野 横 尾 豊永
9月15日	抱え上げない看護・介護をあたりまえのケアに (福岡県立大学)	石橋 岩田
9月27日	排泄ケアセミナー 業務改善としての「オムツはずし」 (L.L.C. 地域ケア研究所)	庄島 横尾
10月2日	排泄ケアセミナー 業務改善としての「オムツはずし」 (L.L.C. 地域ケア研究所)	石橋
10月2日	排泄ケアセミナー 高齢者福祉施設における排泄ケア (L.L.C. 地域ケア研究所)	石橋
10月9日	キャリアパス導入セミナー (麻生教育サービス)	八坂
10月12日	緩和ケアセミナー 看取るあなたへの精神的ケア (済生会飯塚嘉穂病院)	江口 有田 庄 島
2月21日	介護リーダーに必要な業務改善のための4つの力	庄島

【平成30年度事業成果報告】

サン・ふれあい菰田・短期入所生活介護

1. 事業概要報告

前年度の稼働率は年平均30.6%でしたが、市内各居宅介護支援事業所と密に連絡を取り合ったため、稼働率の上昇に繋がりました。

今年度稼働率は52.6%です。

2. 重要事項報告

定期的頻回に利用して頂いていた6名の内3名の方が病気療養のため中止となりました。新規利用者12名増加となりました。

3. 基本目標と達成状況

居宅介護支援事業所と連携を強化することで、基本目標を達成し、安定した運営を目指したのですが、ロングショートステイ利用者に病気の発症や認知症の増悪があり入院し、退所が重なりました。そのため目標値を下回りました。

4. 事故及びヒヤリハット報告

事故(3件) 転倒 1件 転落 2件 (3件とも損傷なし)

5. 苦情及び要望に関する報告

苦情及び要望の申し入れはありませんでした。

日中は、ショートステイ棟ではなく各ユニットのリビングルームで過ごしていただき、入居中の利用者様とも一緒に交流の機会を多く作っております。

6. 施設整備・修繕等

介護ステーションカウンター天井の雨漏りの修繕

電動ベッドスイッチの修理

7. 利用者の動向・推移

利用者の動向・推移

	実人数	延人数	稼働率(%)
4月	11	71	39.4
5月	10	96	51.6
6月	8	119	66.1
7月	8	87	46.7
8月	13	116	62.0
9月	11	109	60.0
10月	12	87	46.7
11月	11	122	62.0
12月	9	84	45.1
1月	6	49	26.3
2月	6	92	54.7
3月	9	121	65.0
平均	9.5	96	52.6

8. 成果に対する考察

介護サービスの質的向上と居宅介護支援事業所との連携強化によって、定期的な利用者の増加に繋がりましたが、ロングショートステイ利用者の途中退所や、受け入れ態勢不備のため、目標とする数値までは到達できませんでした。

【平成30年度 事業成果報告】

認知症対応型共同生活介護 グループホーム ふれあいセンター菰田

1. 事業概要報告

- ・御利用者様が安心して生活出来るように環境を整え、個別性を尊重したケアを心掛けました。
- ・健康面では、医療機関や訪問看護ステーションの看護師との連携により、御利用者様や御家族様の不安が無いように取り組む事が出来ました。
- ・年間を通して外出や季節の行事を取り入れ、その瞬間が「御利用者様の嬉しい時間」であるように努めてきました。

2. 重要事項報告

- ・年間を通して怪我、体調を崩される方もありませんでした。
- ・外部評価の実施（評価結果確定日 平成30年7月5日）

3. 基本目標と達成状況

- ・年間を通して退去者、入居者1名です。入居率ほぼ100%達成出来ました。
- ・外部、内部研修を通して、職員のスキルアップを行いました。
働きやすい環境作りを心掛け、職員の定着を促進することが出来ました。またスタッフ会議やカンファレンスを行うことで、職員間の情報共有を図り、より良いサービスを提供する事が出来ました。
- ・御家族の方には、御利用者様の定期的な心身状態の報告を行い、また年2回の家族交流会を開催することにより、信頼関係の構築に努めました。
- ・運営推進会議、身体拘束等適正化検討委員会の実施、飯塚市地域密着型サービス事業所協議会部会や地域行事への参加を行いました。

4. 事故及びヒヤリハット報告

事故報告

転倒・転落	外傷・表皮剥離	離脱	その他
12件	7件	2件	1件

転倒・転落...外傷無し。 その他...手洗い石鹸で歯を磨いた。

ヒヤリハット報告...2件

5. 苦情及び要望に関する報告

苦情の申し出はありませんでした。

6. 施設整備・修繕等

- ・衣類乾燥機を1台購入
- ・共用トイレ温座1台交換

7. 利用者の動向・推移

次ページを参照下さい。

- ・4月に2名退院（稲築病院、三宅脳神経外科）
- ・8月に1名退去（特別養護老人ホーム サン・ふれあい菰田へ入所）
- ・9月に1名入居

8. 成果に対する考察

- ・御利用者様の状態の現状維持が出来ました。
- ・御利用者様が安心して生活できる環境を整えることが出来ました。
- ・職員関係の構築が出来ました。

平成 30 年度 入居実績報告

月	新入居者数	退去者数	月末入居者数	備考
4月	0	0	9	4/12 今屋氏 4/28 鹿毛氏 退院
5月	0	0	9	
6月	0	0	9	
7月	0	0	9	
8月	0	1	8	8/3 今屋氏 サン・ふれあい菰田へ
9月	1	0	9	9/8 伊藤氏 入居
10月	0	0	9	
11月	0	0	9	
12月	0	0	9	
1月	0	0	9	
2月	0	0	9	
3月	0	0	9	

入居者介護度（平成 31 年 3 月 31 日現在）

介護度	男性	女性	合計
要介護 1	0	1	1
要介護 2	0	2	2
要介護 3	0	3	3
要介護 4	0	3	3
要介護 5	0	0	0
合計	0	9	9

平均介護度 2.8

退去者（今屋フジエ氏）

脳梗塞発症後、長期入院され、身体機能低下が著しく、家族が特別養護ホームを希望されました。

入居者（伊藤律子氏） 平成 30 年 9 月 8 日在宅より入居されました。

平成 30 年度 研修実施報告

職員研修

実施日	研修名	時間	受講者	担当
4/16	身体拘束廃止の取組について	16:00～16:30	2名	小泉
6/8	食中毒発生の予防について	15:20～15:40	3名	奥山
6/8	事故発生時の対応	15:40～16:10	3名	小泉
7/29	認知症ケア	15:30～16:00	2名	谷
8/26	人権、利用者のプライバシー保護	15:30～16:00	2名	橋本
9/23	身体拘束排除のための取組	15:30～16:00	2名	川上
10/19	ターミナルケア	15:30～16:00	3名	村田
11/27	感染症対策について	18:00～19:30	2名	法人

外部研修

実施日	研修名	場所	時間	受講者
6/19	身体拘束廃止 ゼロにするために	立岩公民館	13:30～16:00	小泉川上
6/20	普通救命講習会 I	クローバープラザ	9:00～11:45	奥山
6/26	新人研修	飯塚研究開発センター	13:00～18:00	奥山
6/28	普通救命講習会 I	ウエルパークヒルズ	9:20～12:30	谷
7/14	家庭介護者養成講座	飯塚研究開発センター	10:00～13:00	橋本
7/21	家庭介護者養成講座	飯塚研究開発センター	10:00～13:00	橋本
8/4	人権研修	穂波交流センター	14:00～15:30	谷
8/10	人権研修	幸袋交流センター	15:00～16:30	村田
8/27	成年後見制度・相続・遺言	立岩公民館	13:40～15:10	小泉 谷
9/11	認知症キャラバンメイト養成講座	クローバープラザ	10:00～17:00	谷
9/19	認知症キャラバンメイト養成講座	クローバープラザ	10:00～17:00	谷
10/16	感染症予防対策	飯塚総合庁舎	13:30～16:00	小泉

【平成30年度 事業成果報告】

通所介護 ふれあいセンター菰田ディサービス

1. 事業概要報告

利用者間の交流・レクリエーション、行事を通じて楽しい時間や笑顔で過ごせる場所を目指しています。機能訓練や体操をし、上下肢筋力維持・向上を図る事により、自宅で生活が続けていける様努めました。又、ホットパック・足湯・手圧マッサージ・フットマッサージャー・フローミルを活用し、患部の痛み軽減や浮腫解消に努めました。

2. 重要事項報告

平成30年度はインフルエンザの発症はありませんでした。

ボランティアによる行事を多く開催し、利用者様より「楽しかった」「初めて見て良かった」など刺激になり喜びとなっています。本年度もレクリエーションを通じ楽しく過ごす時間を提供できればと考えております。

3. 基本目標と達成状況

利用者が「安全」「安心」して過ごせる事、また利用者とかかわる時間（心のつながり）を大切にするよう努めました。

利用者から「楽しかった」「また来たい」と言って頂き、また家族の方から「本人がデイに行く事を楽しみにしていて助かります」と、感謝の言葉をかけて頂きました。

4. 事故及びヒヤリハット報告

転落	浴室内事故	意識喪失
1件	1件	1件

転落...イスから立ち上がった直後、体制が整わず、すぐに椅子に座った際、職員が介助していましたが、イスに座れず尻もちをつかれました。

浴室内事故...浴室内の移動時に、本人様が手すりをつかみ、職員は左側にて介助を行っていた際、階段のへりで体制を崩され、右側に崩れた際、顔の右側が壁にぶつかりました。

意識喪失...退院直後のディサービス利用でした。

バイタル異常なく入浴され、入浴後に座席にて飲水するも、座位のまま体

が傾いており、声掛けするも傾眠状態となり、その後すぐに呼名反応・痛覚

等なく救急搬送しました。

その後、体調も回復し、現在、元気にディサービスをご利用されています。

下肢筋力が低下、体力が低下されているご利用者様が増えています。見守り・声かけ・状

態観察など強化し事故等0件を目指します。

5. 苦情及び要望に関する報告

洗面台が水しか出ない為、冬場は「手が冷たく温まらない」との声がありました。

利用者様にアンケート実施した際、新しい機能訓練の機械を希望される声がありました。

6. 施設整備・修繕等

スタットレスタイヤの購入

7. 利用者の動向・推移

次ページ参照下さい。

8. 成果に対する考察

御利用者様は自身の健康や体力に不安を持っています。御利用者様が安心して利用して頂けるよう、入浴、食事の提供、生活等についての相談、健康状態の確認といった日常生活上の体調チェック、機能訓練での運動能力、身体機能の維持が出来るよう努めました。

御利用者様のご自宅で取れた野菜と持って来て下さった時は、そのお野菜を使用したおやつを考え、手作りおやつとして提供しました。またご自宅の花を持参して下さった時は、その花を各所に生けて楽しんでいただきました。

レクリエーションでは、介護予防を目的として、毎週違うメニューを提供し、日本舞踊、中学校の吹奏楽演奏会、中学校の職場体験、尺八演奏会、ドックセラピー等ボランティアの方々にも協力して頂き、心身のリフレッシュや集団での社会的交流を図る事が出来ました。

平成 30 年度 利用者数報告

月	年 度	要介護					要支援		総合 事業	体 験	計	増減率
		1	2	3	4	5	1	2				
4	30	121	76	12			27	134	26	1	397	85.9%
	29	141	12	22			67	195	25	0	462	
5	30	147	80	13			40	141	19	1	441	92.1%
	29	150	14	24			60	198	33	0	479	
6	30	163	80	13			34	152	19	1	462	98.9%
	29	123	27	22			62	206	27	0	467	
7	30	152	81	12			24	128	25	1	423	92.0%
	29	128	33	21			75	175	28	0	460	
8	30	169	61	15			26	135	21	0	427	103.4%
	29	110	48	21			53	151	30	0	413	
9	30	141	59	15			32	125	15	3	390	86.1%
	29	142	47	21			55	157	31	0	453	
10	30	149	53	19			35	130	17	0	403	83.4%
	29	155	57	25			53	159	34	0	483	
11	30	144	47	15			31	134	19	1	391	93.1%
	29	128	62	16			41	146	26	1	420	
12	30	147	56	14			31	111	16	0	375	96.9%
	29	96	59	13			45	150	24	0	387	
1	30	135	47	10			28	110	12	1	343	105.9%
	29	76	53	11			21	145	18	0	324	
2	30	142	48	14			32	99	13	1	349	109.1%
	29	79	61	10			29	122	19	0	320	
3	30	170	71	17			36	114	16	1	425	119.0%

	29	103	66	12			37	116	23	0	357	
30年度	1,780	759	169				376	1,513	218	11	4,826	96.0%
29年度	1,431	539	218				598	1,920	318	1	5,025	

平成30年度 年間行事等実施報告

月	週	行事	内容	月	週	行事	内容
4	1	社会見学 桜	直方 久保白ダム	10	1	みんなで歌おう	
	2	工作			2	運動会	
	3	工作			3	社会見学	ダイルックス ダイター
	4	みんなで歌おう			4	工作	ハロウィン
	5	ゲーム			5	みんなで歌おう	
5	1	ゲーム		11	1	みんなで歌おう	
	2	社会見学	フードウェイ ダイター		2	社会見学	コスモス
	3	笑いヨガ			3	ゲーム	
	4	工作			4	社会見学	紅葉
	5	みんなで歌おう	習字		5	みんなで歌おう	
6	1	みんなで歌おう		12	1	折り紙	
	2	社会見学 習字	あじさい		2	工作	クリスマス飾り
	3	社会見学	あじさい		3	社会見学	ハーティ 一太郎
	4	工作	七夕		4	クリスマス会	
	5	みんなで歌おう			5	みんなで歌おう	茶話会
7	1	工作	七夕	1	1	初詣	
	2	社会見学	山笠		2	初詣 茶話会	
	3	読み聞かせ	DVD		3	ボランティア	おはじきゲーム
	4	ゲーム			4	習字 工作	
	5	みんなで歌おう			5	DVD鑑賞	
8	1	みんなで歌おう		2	1	工作	節分
	2	DVD鑑賞 塗絵			2	手作りおやつ塗絵	大根なます
	3	茶話会			3	社会見学	梅林公園 コスモス
	4	脳トレ			4	工作	ひな人形
	5	みんなで歌おう			5	工作	仕上げ

9	1	みんなで歌おう		3	1	手作りおやつ	
	2	工作	うちわ花火		2	社会見学	ひなまつり
	3	工作、DVD			3	塗絵	桜
	4	社会見学	彼岸花		4	工作	メッセージカード
	5	みんなで歌おう			5	社会見学	チューリップ

【 平成 30 年度 事業成果報告 】

訪問介護 ふれあいセンター菰田

1. 事業概要報告

平成 30 年 3 月に常勤の訪問介護員が退職し、訪問介護員不足の状態でしたが、他事業所の職員、非常勤職員、登録ヘルパーの協力の元、サービスの提供を行うことが出来ました。

平成 30 年 10 月に常勤の訪問介護員 1 名、11 月に登録ヘルパー 1 名の人材を確保し、要介護・要支援の利用者に対し、適切なサービスの提供を行うことが出来ました。

2. 重要事項報告

訪問先の御利用者様に対し、ヘルパーが交代したことで、不安感を与えないよう、丁寧な

言葉遣いや、思いやりをもったサービスを提供するよう心掛けました。

利用者様からの要望がある際は責任者が訪問して、傾聴しながら問題解決に努めました。

3. 基本目標と達成状況

入院や施設入所で利用者数の変動は続いていますが、利用者様に心のこもった質の良いサービスの提供が出来るよう、スタッフ間でミーティングを行っています。達成状況としては、苦情等も無く、御利用者様より感謝の言葉を頂けるようになりました。

チラシ配布や居宅介護支援事業所などの営業活動を行い、新規利用者を確保することが出来ました。

4. 事故及びヒヤリハット報告

朝の訪問時に、服薬されようとしていた為、薬を確認すると、夕食後の薬だった為、服薬を中止して頂きました。朝食後、昼食後の薬は既に服薬されていた為、責任者に報告し、家族に連絡、相談、指示を仰ぎました。

その後の経過観察では、体調に変化はありませんでした。

5. 苦情及び要望に関する報告

苦情はありませんでした。御利用者様の要望は、出来る範囲で取組をしています。

6. 施設整備・修繕等

ありませんでした。

7. 利用者の動向・推移

訪問回数実績報告

月	平成 30 年度			平成 29 年度			増減		
	要介護	要支援	合計	要介護	要支援	合計	要介護	要支援	合計
4 月	81	90	171	96	106	202	-15	-16	-31
5 月	87	86	173	106	102	208	-19	-16	-35
6 月	85	103	188	100	88	188	-15	15	0
7 月	82	105	187	93	90	183	-11	15	4
8 月	70	80	150	75	93	168	-5	-13	-18
9 月	55	88	143	70	113	183	-15	-25	-40
10 月	72	100	172	65	116	181	7	-16	-9
11 月	96	99	195	108	112	220	-12	-13	-25
12 月	101	92	193	107	115	222	-6	-23	-29
1 月	59	93	152	95	106	201	-36	-13	-49
2 月	59	92	151	94	97	191	-35	-5	-40
3 月	79	98	171	80	109	189	-1	-11	-12
合計	926	1,126	2,052	1,089	1,247	2,336	-163	-121	-284

8. 成果に対する考察

御利用者様に安心して在宅生活を継続して頂けるよう、支援が出来たと考えます。

平成 30 年度 研修実施報告

職員研修

実施日	研修名	担当
4/14	大切なマナーと言葉遣い・介護の基本と自立支援について	廣畑
6/30	食中毒の予防	廣畑
8/21	脱水症予防と熱中症について	廣畑
10/4	新人研修 社会福祉法人 芳寿会概要について 職業人としての意識付けについて 基本的態度について 接遇について 介護保険制度について	廣畑
10/18	個人情報とプライバシー保護について	廣畑
11/5	新人研修 社会福祉法人 芳寿会概要について 職業人としての意識付けについて 基本的態度について 接遇について 介護保険制度について	廣畑
12/18	車いすの移乗・移動介助について	廣畑
2/19	高齢者の入浴中の事故・緊急時の対応	廣畑

外部研修

実施日	研修名	場所	受講者
2/18	居宅系サービス従事者認知症対応力向上研修 「基本知識」「診断」「治療」	飯塚医師会	廣畑 大野

3/20	居宅系サービス従事者認知症対応力向上研修 「支援対応」「権利擁護・多職種連携」	飯塚医師会	廣畑 大野
------	--	-------	----------

【 平成 30 年度 事業成果報告 】

居宅介護支援事業 ふれあいセンター菰田

1. 事業概要報告

介護保険制度（予防給付・総合事業を含む）の基本理念である、高齢者自身によるサービス選択、保健、医療、福祉サービスの総合的、効率的な提供、利用者本位、公正中立的な居宅介護支援の提供に努めました。

2. 重要事項報告

- ①事業所の介護支援専門員は、利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者の選択に基づき、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるよう配慮しました。
- ②事業の実施にあたっては、利用者の意志及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って、利用者に提供される指定居宅サービス等が特定の種類又は特定の指定居宅サービス事業者に不当に偏る事の無いよう、公平中立に行いました。
- ③事業の実施にあたっては、市町村、老人介護支援センター、他の指定居宅介護支援事業者、指定介護予防支援事業者、介護保険施設等との連携に努めました。
飯塚市直営の地域包括支援センターが、平成 31 年 3 月 31 日をもって廃止され、廃止前に前倒しで 6 名の新規利用者を引き受け、その後、地域包括支援センター太陽の郷や、新設の地域包括支援センターに、27 名の移行作業を行いました。
- ④事業の実施にあたっては、利用者及びその家族の知り得た情報の秘密を厳守し、サービス担当者会議で、利用者又はその家族の個人情報を用いる場合には、同意を得ました。
- ⑤連絡体制を確保し、かつ、必要に応じて利用者等の相談に対応する体制を確保しました。
- ⑥計画的に研修に参加しました。

3. 基本目標と達成状況

利用者が可能な限り、居宅において自立した日常生活を営むことができるよう支援を行いました。

4. 事故及びヒヤリハット報告

ありませんでした。

5. 苦情及び要望に関する報告

ありませんでした。

6. 施設整備・修繕等

ありませんでした。

7. 利用者の動向・推移

月	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要支援 事業対象者	合計
4月	8	11	3	0	1	19	42
5月	8	11	3	0	0	19	41
6月	9	12	2	0	0	20	43
7月	9	12	2	0	0	19	42
8月	10	11	3	0	0	19	43
9月	9	9	2	0	0	19	39
10月	9	8	2	0	0	17	36
11月	9	8	1	0	1	24	43
12月	9	8	0	1	0	24	42
1月	11	8	0	1	0	28	48
2月	11	7	0	1	0	27	46
3月	12	7	0	2	0	29	50
合計	114	112	18	5	2	264	515

8. 成果に対する考察

本人家族の意思を尊重し、自立支援が出来るよう介護サービスを適正に計画し、継続的な身体状況の報告を行い、次回サービス計画に反映出来るよう努めました。利用者が可能な限り、居宅において自立した日常生活を営むことができるよう支援できたと考えます。

平成 30 年度研修報告

日	研修名
5月17日	「原点に戻ろう！ケアマネジメントの流れ 生活向上を図ったケアマネジメント」
5月19日	平成30年度集団指導
6月21日	地域ケア会議 二瀬地域包括支援センター
6月28日	「飯塚方式の地域包括ケアシステムを目指して」 医師会 松浦久徳先生 地域包括ケアシステム推進協議会
8月16日	「飯塚市における介護のあり方」 飯塚市高齢介護課 森山係長 飯塚市居宅介護支援事業者協議会
9月2日	「家族とコミュニケーションが取れない こんな時どうする」 福岡県立大学 奥村賢一先生 福岡県介護支援専門員協会
10月21日	認知症を見る・治す・防ぐ「認知症診療を理解する」 筑豊臨床検査研究会
11月8日	平成29年度福祉用具・住宅改修実践研修 福岡県介護実習・普及センター（福岡県社会福祉協議会）
11月23日	認知症について考える集い 認知症を正しく理解し、地域で共に生きるために～ 福岡県社会福祉協議会
1月20日	「うつ病」ケアマネジャーのための安心サポート教室 医療法人 築山会 松岡病院 堂本和也先生
1月26日	介護保険改正と定期巡回・随時対応サービス等活用 看護小規模多機能型居宅介護の実際 福岡県保健医療介護部介護保険課
2月13日	「他職種連携研修会」 飯塚医療圏域における地域課題をみんなで共有し～ 飯塚市包括ケア推進センター（医師会）
2月17日	認知症（疾患）医療センターが目指すもの 改正道路交通法などの最近の話題 九州大

	学大学院医学研究院 小原知之先生
3月8日	高齢者の緊急対応・・・それぞれの立場 共立病院・飯塚病院 地域包括ケアシステム推進協議会
3月14日	「九州おむつ塾 排泄について実践型講座」 王子ネピア株式会社 ケアサポート事業本部 飯塚市居宅介護支援事業所連絡協議会
3月14日	地域ケア会議 飯塚市医療福祉部 高齢介護課
3月23日	地域ケア会議 二瀬地域包括支援センター

【平成30年度 事業成果報告】

地域密着型特定施設入居者生活介護 ふれあいホーム菰田

1. 事業概要報告

ふれあいホーム菰田では「利用者様が中心」とする理念に基づき、一人ひとりに合わせたサービスを提供し、満足して生活して頂けるよう支援をしました。

また、職員が研修、自己研鑽を重ねることで、個々のスキルアップとチームワーク、コミュニケーションの向上に努めました。

日々送る日常生活の中で入浴、排泄、食事、環境整備、機能訓練を行うことで残存機能の維持、低下の予防に努め、安全に安定した生活が出来るよう支援しました。

病気の発生、悪化防止、予防には、看護師による毎日の健康管理、服薬管理を徹底し、主治医との連携を密に行い、介護職員との連携の中、異常の早期発見に努めました。また御家族の意向により施設において看取りを行いました。

2. 重要事項報告

インフルエンザ感染予防として、昨年の発症経緯を踏まえ、早期より職員への予防接種の必要性を説明し、実施不可の職員以外は全て早期に予防接種を終わることができました。また御家族にも面会制限の協力を得られたことも感染防止につながったと考えます。

精神科病院からの入所者様の症状悪化により暴言・暴力が発生し、再入院、退去となるケースがありました。

3. 基本目標と達成状況

利用者様、一人ひとりの意思を尊重し、安定したその人らしい生活を送って頂けるよう支援しました。個々のケアプランに沿った介護支援の結果は、面会時にご家族や運営推進会議時で市役所担当者、地域代表者からの意見や満足の声を得ました。

4. 事故及びヒヤリハット報告

転倒・転落	外傷・皮膚剥離	服薬ミス
37 件	4 件	7 件

ヒヤリハット 5 件

居室、トイレ内、歩行中のバランスを崩した為の転倒と誤薬がありました。転倒の発生原因は、下肢筋力の低下、視力低下、認知力・判断力・理解力の低下と推測されます。日中の見守り、夜間の巡回時間の変更、強化を行い予防対応に取り組みました。誤薬の原因は思い込み、基本的な認識不足、意識不足でした。

チェックリストや服薬介助を 1 人から 2 人対応に変え、再発防止に努めました。

5. 苦情及び要望に関する報告

御家族からの苦情はありませんでした。個別リハビリ、嗜好品の提供、サプリメント服用の介助等の要望がありました。個別リハビリは訪問リハビリの利用で対応し、嗜好品、サプリメントの提供は以前からの経緯を含め、受入れしましたが、サービスの平等性や業務の増加に繋がり、今後の課題と考えます。

6. 施設整備・修繕等

施設全体の空調機(エアコン)の修理を数回行いましたが、改善しませんでした。その為、終日使用を継続し、温度調節や換気に対応しました。2019 年 5 月に全体的に調査、修理の予定です。

7. 利用者の動向・推移

次ページを参照下さい。

8. 成果に対する考察

支援・サービス面では外出(初詣、花見、鯉のぼり見学、紅葉見物) ドックセラピー、誕生日会等、季節を考えた行事を企画実行しました。その中で、場所の下見、時期、天候、車の準備などを入念に行い、問題なく計画が達成出来ました。行事写真を施設内に掲示し、利用者様や御家族様にも喜んで頂けました。加齢による身体機能の低下はありますが、今後も行事やレクリエーション、月 1 回の習字教室などを通して、利用者様の心身の健康維持に努めます。

職員の教育面では新人を育てることに意識し、業務マニュアルの見直し、新人職員への指導・教育体制を整えることが出来ました。また、新たに身体拘束廃止についても、現状の振り返りや個々のスキルアップにつながってきています。利用者担当業務の見直しにより、より深い充足したケアの意識付けや実践力につながってきたと考えます。施設全体での取り組みでは、清掃業務の見直しにより利用者様、御家族、見学者、介護相談員の方々から、「整理整頓が出来ていて明るい」との声を頂いています。今後は職員全体のスキルアップと利用者様、御家族、職員が一体となれるような環境づくりにしていきたいと考えます。

平成 30 年度 入居実績報告

月	新入居者数	退去者数	月末入居者数	平均介護度	実績延人数
4月	1	1	24	1.8	720
5月	0	2	22	1.8	682
6月	0	1	21	2	630
7月	0	0	21	2	651
8月	1	1	21	2.1	651
9月	2	1	22	2	660
10月	1	1	22	2	682
11月	0	0	22	2	660
12月	2	1	23	2	713
1月	0	1	22	2.27	682
2月	2	0	24	2.3	672
3月	1	1	24	2.3	744
合計	10	10	24	2.3	744

入居者介護度（平成 31 年 3 月 31 日現在）

介護度	男性	女性	合計
要介護 1	2	7	9
要介護 2	0	4	4
要介護 3	4	1	5
要介護 4	0	5	5
要介護 5	1	0	1

合計	7	17	24
----	---	----	----

平均介護度 1.8

退去者 (10名)

病院への入院後退去 (5名) 病院先で他界 (2名) 他施設 (サン・ふれあい菰田) へ (2名)

ホームにて看取り (1名)

入居者 (10名)

自宅からホーム入居 (2名) 病院からの入居 (4名) 他施設からの入居 (4名)

平成 30 年度 研修実施報告

職員研修

月	研修内容	担当者
4月	芳寿会の基本理念・重要事項・接遇	中垣
5月	高齢者虐待防止・身体拘束廃止	野田
6月	感染症予防・食中毒	藤村
7月	熱中症について	木村み
8月	集団指導	神田
9月	防災時における留意点	萬田
10月	高齢者に多い病気	樋口
11月	施設における看取りケア	緒方
12月	インフルエンザ予防	萬田
1月	事故防止の方法	久保山
2月	ストレスにならない介護方法	今村
3月	高齢者虐待	木村琢

月1回の部内研修では、担当になった職員が得意とすること、自分で学んだことをホーム内にて発表する。

困難なケースが出た時は、その都度学習会を開きます。

外部研修

実施日	研修名	場所	受講者
-----	-----	----	-----

4/18	介護職のための医学の知識	ウエル戸畑	萬田祐
4/25	介護職のための医学の知識	ウエル戸畑	萬田祐
5/9	介護技術等に関する講習会 やさしい調理技術とその知識	グローバルラザ	萬田愛
6/19	身体拘束廃止ゼロにするために	立岩公民館	神田 原田
6/28	認知症介護講座	グローバルラザ	原田
7/14	家庭介護者養成講座	飯塚研究開発センター	神田
実施日	研修名	場所	受講者
7/21	家庭介護者養成講座	飯塚研究開発センター	神田
8/27	成年後見制度・相続・遺言	立岩公民館	原田
8/28	集団指導	福岡南市民センター	神田
9/8	普通救命講習会	グローバルラザ	樋口
2/24	認知症対応力向上研修会	飯塚研究開発センター	田丸
2/27	家族介護者向け認知症公開講座	田川青少年文化ホール	萬田祐 久保山
3/1	介護相談員受入事業所の事例について	飯塚市役所	神田 萬田祐

平成 30 年度 年間行事等実施報告

月	日	行事等の内容	日	行事等の内容
4	6	事務連絡会	20	ドックセラピー
	9	ヘアカット	23	習字
	17	地域密着型協議会総会	26	誕生会・食事会
	19	介護相談員訪問	27	鯉のぼり見学
5	7	事務連絡会	25	運営推進会議
	14	ヘアカット	25	消防訓練
	22	介護相談員訪問	28	習字教室
	22	誕生会		
6	6	事務連絡会	19	地域密着型協議会研修会
	11	ヘアカット	21	介護相談員訪問
	13	紫陽花見物	28	習字教室
7	2	事務連絡会	12	子供山笠
	5	フラダンスショー	19	介護相談員訪問
	9	ヘアカット	23	習字教室
	10	子供山笠	27	運営推進会議
8	1	スイカ割	20	尺八演奏
	2	地域密着型協議会部会	21	介護相談員派遣
	6	ヘアカット	24	安全対策委員会
	10	事務連絡会	30	習字教室

9	3	事務連絡会	20	仲良しカフェ2名参加
	7	安全対策委員会	20	介護相談員訪問
	10	部署会議	24	演奏会
	17	ヘアカット	28	運営推進会議
10	2	事務連絡会	16	避難訓練
	10	誕生日会	18	介護相談員訪問
	11	部署会議	23	コスモス鑑賞
	12	安全対策委員会		

月	日	行事等の内容	日	行事等の内容
11	3	部署会議	18	和太鼓演奏
	4	祭り菰田	20	介護相談員訪問 仲良しカフェ
	5	事務連絡会	24	勝盛公園紅葉見物
	9	安全対策委員会	26	習字教室
	12	ヘアカット	30	運営推進会議
12	4	事務連絡会	9	金木犀見学
	4	安全対策委員会	17	金木犀見学
	4	部署会議	20	介護相談員訪問
	5	観劇	25	クリスマス会
	6	誕生日会	30	ぜんざい会
1	5	初詣	15	鏡開き・ぜんざい会
	6	誕生日会	20	誕生日会
	7	事務連絡会	21	ヘアカット
	7	安全対策委員会	24	介護相談員訪問
	7	部署会議	25	運営推進会議
2	3	豆まき	18	ヘアカット
	4	事務連絡会	21	介護相談員訪問
	4	安全対策委員会	24	誕生日会
	4	部署会議	25	習字教室
3	3	ひな祭り	18	ヘアカット
	5	事務連絡会	21	介護相談員訪問
	5	安全対策委員会	22	運営推進会議
	5	部署会議	24	誕生日会
	15	地域密着型協議会部会	28	習字教室
			30	桜見物

【平成30年度 事業成果報告】

ふれあいハウス芳美(高齢者向け優良賃貸住宅)

1. 事業概要報告

平成17年2月開設

戸数	20戸(2LDK)
料金(月)	家賃 45,000円～49,000円 共益費 7,000円 駐車場代 3,000円 トランクルーム 1,000円
食事	希望者のみ提供有(朝食300円 昼食500円 夕食450円)
入居条件	本人が60歳以上の単身者又は夫婦
専用設備	冷暖房設備・給湯設備・照明設備・ミニキッチン(電磁調理器付) ユニットバス・洗面台・ナースコール・洋式トイレ(ウォシュレット暖房便座付)・押入収納・クローゼット・カーテンレール
共用設備	ヘルパーステーション・多目的ホール・食堂・大浴場・カラオケルーム

入居者の推移

(戸)

月	30年度	29年度	28年度	27年度	26年度
4月	13	10	12	15	15
5月	13	10	11	15	15
6月	11	10	10	15	15
7月	12	11	10	15	14
8月	14	11	10	16	14
9月	14	11	10	16	15
10月	15	11	9	15	14
11月	15	11	10	15	14
12月	16	12	10	15	14
1月	16	13	10	15	15
2月	15	13	10	14	15
3月	14	13	10	12	15

平均	14	11.3	10.1	14.8	14.5
----	----	------	------	------	------

【平成30年度 事業成果報告】

ふれあいハウス芳美Ⅱ(地域優良賃貸住宅)

2. 事業概要報告

平成22年6月開設

戸数	22戸(2LDK)
料金(月)	家賃 37,000円～58,000円 共益費 7,000円 駐車場代 3,000円 トランクルーム 1,000円
食事	希望者のみ提供有(朝食 300円 昼食 500円 夕食 450円)
入居条件	本人が60歳以上の単身者又は夫婦
専用設備	冷暖房設備・給湯設備・照明設備・ミニキッチン(電磁調理器付) ユニットバス・洗面台・ナースコール・洋式トイレ(ウォシュレット暖房便座付)・押入収納・クローゼット・カーテンレール
共用設備	多目的ホール・食堂

入居者の推移

(戸)

月	30年度	29年度	28年度	27年度	26年度
4月	21	21	19	18	18
5月	21	21	20	17	18
6月	21	21	21	18	19
7月	21	21	21	1	19
8月	22	21	21	17	20
9月	21	21	21	17	20
10月	21	20	21	19	20
11月	22	20	21	19	20
12月	22	20	21	19	20
1月	22	20	21	20	19
2月	22	20	21	20	20
3月	21	20	21	20	18
平均	21.4	20.5	20.75	18.4	19.25

事業報告の附属明細書

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は特に無いため、当該年度の附属明細書は作成しません。